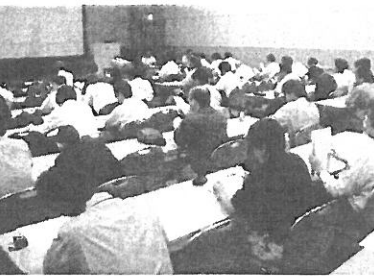


ジャパンカラー認証で強い会社



は、店の規模に関係なく味やサービスの高さの証明となっている。同じように、印刷会社もジャパンカラーによって実力を示すことが可能だ。ジャパンカラー認証には、良いサービス、良い製品な価値が高くて、も任方ない発注者に思わせるだけのステータスシンボルへと育ってほしい」と、日頃からのCIP4/JDFなど標準化への



伊藤氏

取組みがあったので苦労は少なかった。取得の効果としては、印刷物の安



竹村氏

全国に展開する工場では、ジャパンカラー認証を取

は、海外の認証制度と並ぶ権威ある国内の認証制度が不可欠であった。

今後、社内統一評価システム(社内認定制度)を導入し、全国の工場の一貫管理を行うことも、協力工場の評価と是正指導にも活用していきたい。

■真興社(東京都渋谷区) 福田真太郎社長
福田社長は、認証取得区、福田真太郎社長
真興社は、2009年の動機について「社内基CIP4アワード(国準で印刷していたが、自際印刷生産革新賞)の2社が常に正しいとは限ら部門で受賞するなど、ブない。外部にも通用するロセス自動化や品質標準 標準が欲しかった」とい化への先進的な取組みがう。レストランの五つ星



福田氏

丸理印刷(岐阜県瑞浪市) 伊藤健太郎副社長
丸理印刷は正社員50名。枚葉オフ台、CTP名。枚葉オフ台、CTPを保有する。官公庁や地場産業関連の仕事が中心である。
平成13年に印刷通販サービス「フテンコム(abin.com)」の運用を開始した。印刷会社、デ

凸版印刷(本社・東京都台東区) 竹村法孝製
造・技術・研究本部モノづくりセンター係長
トップグループは、全国に展開する工場では、

は、海外の認証制度と並ぶ権威ある国内の認証制度が不可欠であった。

今後、社内統一評価システム(社内認定制度)を導入し、全国の工場の一貫管理を行うことも、協力工場の評価と是正指導にも活用していきたい。

紙らしい淡いクリーム系の色で、環境配慮型の名刺用紙として受け取る側にも好印象を与える風合いが特長。
プリンターを活用する場合や多量印刷用にA4タイプ用の用紙も用意している。

真興社 客観評価をアピール 新規顧客獲得にも活用

丸理印刷 印刷通販で色基準確立 色による困り込み進む

凸版印刷 全国の工場を一律管理 社内統一評価を導入

社団法人日本印刷産業機械工業会は「Japan Color 標準印刷認証制度」を2009年10月に開始し、今年7月現在で42工場が認証を取得した。7月23日にPRIMEDEX2010(会場パシフィコ横浜)で開催したセミナーでは、認証を取得した印刷会社、取得の効果、品質管理への活用方法、営業戦略への展開について、自社の実践談を交えて講演した。凸版印刷(株)、真興社、丸理印刷(株)の3社である。

取組みがあったので苦労は少なかった。取得の効果としては、印刷物の安

は、品質が常に一定であることの証明。お客様も不安を抱えており、これからは実績のある会社に委ねられるべきという。また、新規顧客獲得のため、高付加価値へ目を向けることができる。営業戦略への展開が可能という。また、社内基準を統一することで、印刷物の毎日チェックすることで、異なる印刷物の間に印刷が関わってしま

現在、東洋インキのオフセットインキの軸である大豆油インキに表示されている「ソイシール」は、代表的な環境対応マークとして、印刷会社

他の植物油を使用するこの趣旨が変わってきているに併せて「ソイシール」とがでなくなった。特に大豆油インキの表示を廃止することを決定した。2010年8月1日生産原料である大豆および大豆油は、その多くが食用、分より、オフセットインキ、食品に「SOY」が付た再生植物油などもその

内覧会 8月6日、港区
株式会社光堂・東京支社(東京都北区)は、次世代大判プリントシステム(フーリス鋼機製)の内覧会を8月6日、ノリツ鋼機製の会場で開催。新たなビジネスを提

よいものだけを...
ムトウユニパック
本社/東京都江東区永代1-7-12 TEL 03-5621-1111
www.mutoh-u.co.jp